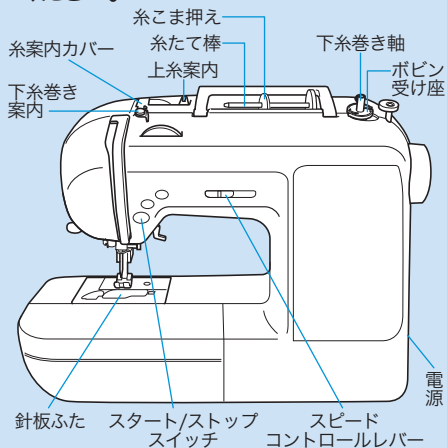


まず 下糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



サイズの違うボビンは故障の原因となります



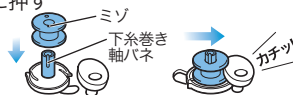
かんたん操作ガイド

CPV02/04シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。

このガイドは、すぐ見られるよう保管してください。

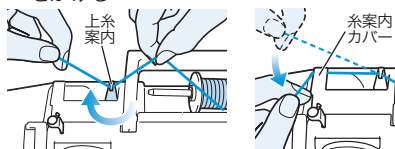
1. ボビンのミゾと下糸巻き軸パネの位置を合わせてセットし、カチッと音がするまで右側に押す



2. 糸たて棒を起し糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む



3. 上糸案内のツメ部分と糸案内カバーに糸をかける



ミシン本体に示されている点線の順に通す

4. 下糸巻き案内に糸をかける



5. 糸を時計回りに5～6回巻き付けて、ボビン受け座のガイドミゾに引っ掛け糸の端を切る



6. スピードコントロールレバーを「はやく」に動かす

7. 電源を「入」にする

8. を押して下糸巻きを始める

9. 糸巻きが終わり、回転が遅くなったら を押して止める

10. 糸を切り、下糸巻き軸をカチッと音が出るまで左へ戻し、ボビンを抜く



11. スピードコントロールレバーを「ゆっくり」に戻す

12. 電源を「切」にする

13. ツマミを右へ動かし針板ふたを外す

14. 糸が左巻きになるようにしてボビンをかまに入れる



15. ミゾに沿わせて引っ張りながら糸をかけ、最後にカッターで切る



正しくセットしないと糸調子不良の原因となります

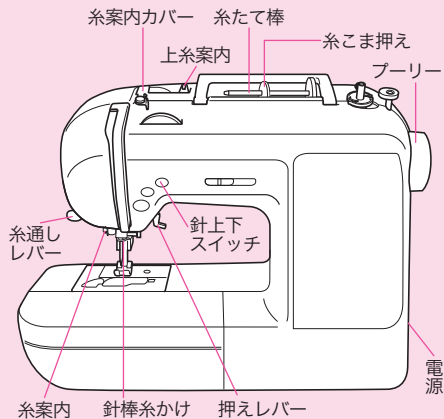
16. 針板ふたの突起部を差し込み、上から押して閉める



次に
上糸の準備 裏面へ

次に 上糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



かんたん操作ガイド

CPV02/04シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。

このガイドは、すぐ見られるよう保管してください。



XF5460-101①

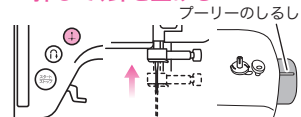
1. 電源を「入」にする

2. 押えレバーを上げる



押えレバーが下がったままでは糸が正しくかかりません

3. \oplus (針上下スイッチ) を 1 回または 2 回押し、針を上げる



しるしが上とないと糸通し装置でうまく糸が通りません

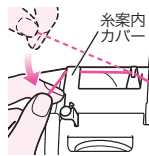
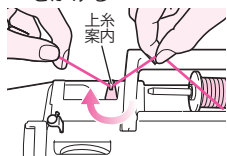
4. 電源を「切」にする

5. 糸たて棒を起こし糸こまをセットし、糸こま押えをいっぱいまで差し込む



糸が下から出るようにセットする

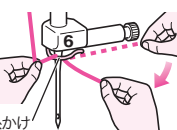
6. 上糸案内のツメ部分と糸案内カバーに糸をかける



7. ミゾに沿って糸を通し、てんびんに糸をかける



8. 番号 6 の針棒糸かけに糸をかける

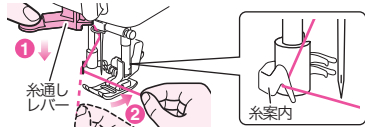


針棒糸かけ

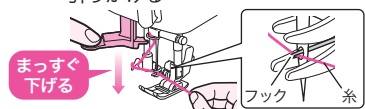
9. 押えレバーを下げる

押えレバーが上がったままでは糸通し装置でうまく糸が通りません

10. 糸通しレバーを少し下げた状態で糸通しの糸案内に糸を引っかける

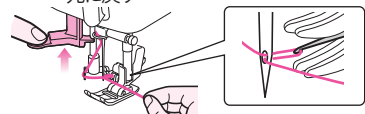


11. 糸通しレバーをいっぱいまで下げ、針穴から飛び出したフックに糸を引っかける



まっすぐ下げる

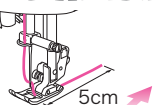
12. 糸を軽く持ったまま、糸通しレバーを元に戻す



13. 糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出す



14. 押えレバーを上げ、糸を後ろへ 5 cm ほど引き出す



下糸を引き上げなくてもOK!
これでぬい始められます!

ミシン本体に示されている実線の順に通す